

平成 24 年度 (2012 年度)  
もくせい福祉会後援会 第 8 回総会議事録

- ◆ **日時** 平成 24 年 5 月 20 日 (日) 15:25~16:25
- ◆ **場所** 常盤公民館 3F 体育室
- ◆ **出席者** 正会員出席者 34 名 (正会員委任状 32 通、正会員総数 125 名)
- ◆ **会長の挨拶**

大森後援会会長は、まず昨年度の役員について改めて紹介を行い、その後挨拶を行った。

挨拶の内容は家族会の皆さんに後援会への入会をお願いしたいというもの。これまで会員数は正会員が 140 名、賛助会員が 291 名で、賛助会員のうち会費を支払って頂いている方は 199 名。広報誌を第三種郵便で郵送するためには有料購読者の割合が 8 割以上必要であることなどを説明し、入会をお願いした。

- ◆ **議長及び議事録署名人の選任**

大森会長は挨拶の後、会則第 7 条 3 項の規程 (3 分の 1 以上の出席 (委任状は出席とみなす)) により、総会成立を宣言。議長に宇都宮理事を推薦し、了承された。

宇都宮議長は書記に福地理事及び古坂理事を選任したい旨発言があり、出席者はこれを了承し、両氏ともこれを承諾した。

- ◆ **総会議案の審議**

**【第 1 号議案】平成 23 年度活動報告について** <齋藤副会長より>

「もくせい福祉会」への財政的な支援と、施設職員への支援に努めると共に、正会員による「精神保健福祉に関する諸問題についての啓発、調査、研究」に関わる活動を継続して行うとして活動した。

**1. 1 もくせい福祉会への寄付**

「もくせい福祉会」へ予算通りに 55 万円の寄付を行うことが出来た。

**1. 2 正会員による「精神保健福祉に関する諸問題についての啓発、調査、研究」**

正会員による後援会会則の目的と事業に沿う活動について継続して取組んだ。

**(1) 「もくせいお茶飲み隊」の活動**

「もくせい家族会」では、様々な事情で定例会、サロン、研修会などには参加できないご家族の切なる希望 (自宅に来て話を聞いてもらいたい、家に来訪者を迎えて新風を吹き込みたい、とにかく気軽におしゃべりをしたいなど) に応える活動を行った。後援会正会員の活動でもあることから、訪問の際の交通費、ご苦勞に対する謝金という形で支援した。

**(2) 家族研修会、講演会**

6 月に講師・田尾有樹子氏 (東京都三鷹市・巢立ち会・理事) を招いて家族研修会を開催。10 月に講師・高木俊介氏 (精神科医。たかぎクリニック開設。ACT-K を運営。) を招いて「こころの医療宅急便」を開催。これらの講師謝礼金を支援した。(ACT とは Assertive Community Treatment = 包括型地域生活支援プログラムのこと。)

**1. 3 行事について**

**(1) 施設近隣の自治会との交流**

「ふあくとりーもくせい」が所在するさいたま市中央区大戸一丁目の行事「お楽しみ会」(11 月 13 日) に「ふあくとりーもくせい」が継続して出店。後援会役員有志も参加し、交流と親睦に努めた。

**(2) もくせい会祭り (バーベキュー大会)**

7 月 2 日 (日)、バーベキュー大会 (もくせい会グループの共催 / さぎ山記念公園キャンプ場) を開催した。一般市民賛助会員の方も含めて、総勢 51 名の参加があった。

**(3) チャリティーコンサート**

1 月 9 日 (祝)、埼玉会館小ホールにて、プロ・ブルースハープ奏者の松田幸一さんとアマチュア 3 バンドをお招きし、チャリティーコンサートを開催。約 350 名のご来場があり、127,050 円の収益を出すことができた。収益は後援会の会計に繰り入れた。

## 2. 役員（あいうえお順、敬称略、★印は一般市民の役員）

平成 23 年度役員は次の通り。

会 長 … 大森 好友★  
副会長 … 齋藤 正男  
理 事 … 宇都宮 寿武★、小笠原 明、金沢 甫、  
古坂 秀之★、福地 明生★、松浦 久★  
会 計 … 鴨田 久美子  
監 事 … 油井 良雄、越塚 寿人  
顧 問 … 小辻 孝徳★

◆ 以上をもって、第1号議案について出席者一同これを承認した。

**【第 2 号議案】平成 22 年度決算報告について****2. 1 決算報告**

&lt;齋藤副会長より&gt;

**平成 23 年度 もくせい福祉会後援会決算報告書**

自 平成 23 年 4 月 1 日

至 平成 24 年 3 月 31 日

**■収入の部**

(単位 円)

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
正会員費	390,000	405,000	15,000	140 名 (途中入会 10 名を含む、会員は 140 名)
賛助会員費	750,000	618,000	△ 132,000	199 名 (法人会員を含む、会員は 291 名)
購読会員費	10,000	5,000	△ 5,000	10 名
チャリティ収益	100,000	127,050	27,050	チャリティコンサート収益
雑収入	50,000	75,915	25,915	寄附金、利息等
繰越金	1,047,081	1,047,081	0	前年度繰越金
計	2,347,081	2,278,046	△ 69,035	

**■支出の部**

科目	予算額	決算額	比較増減	備考
会議費	30,000	8,000	△ 22,000	会計監査・役員会
通信費	30,000	62,970	32,970	切手・はがき、郵送料等
事務費	10,000	12,968	2,968	領収証、プリンタ・インク代等
行事費	50,000	20,910	△ 29,090	バーベキュー補助金
雑費	30,000	19,530	△ 10,470	振込手数料等
寄附金支出 (1)	550,000	550,000	0	もくせい福祉会へ
寄附金支出 (2)	0	0	0	
積立用寄附金	500,000	501,207	1,207	定期預金他
正会員活動費	150,000	109,100	△ 40,900	講演会費用、家庭訪問活動他
予備費	997,081	75,000	△ 922,081	施設職員餅代
繰越金		918,361	918,361	次年度繰越金
計	2,347,081	2,278,046	△ 69,035	

**■繰越金内訳 (計 918,361 円)**

現金 27,558 円、郵便口座 57,890 円、銀行口座 832,913 円

**■武蔵野銀行武蔵浦和支店定期預金 (6 口 計 3,015,503 円)**

① 504,179 円、② 502,444 円、③ 503,855 円、④ 500,240 円、⑤ 504,785 円、⑥ 500,000 円

**■監査報告**

監査の結果、上記の通り相違ないことを認めます。

平成 24 年 4 月 15 日

監事 越塚 寿人

印

監事 油井 良雄

印

**2. 2 監査報告** <越塚監事より>

4 月 15 日の会計監査にて油井良雄監事と共に会計資料 (帳簿、振込通知、領収書等) の全点を付き合わせ確認したことが報告された。

- ◆ 寄附金の使途報告<宇都宮寿武議長からの要請により 社会福祉法人・もくせい福祉会 河面英則理事長より> 感謝と共に、もくせい福祉会への寄附 55 万円は、本部経費に充当したことが報告された。主なものは、会報誌「もくせい」の送料、用紙、印刷機リース料、事務経費、借家代の一部、役員の交通費など。
- ◆ 以上をもって、第 2 号議案について出席者一同これを承認した。

**【第3号議案】もくせい福祉会後援会 会則の改正について**

<大森会長及び齋藤副会長より説明>

**■もくせい福祉会後援会 会則の改正（案）****第1条（名称）**

この会は、もくせい福祉会後援会と称する。（改正：平成18・5・28）

**第2条（事務所）**

この会の事務所はさいたま市中央区大戸1-32-6 社会福祉法人もくせい福祉会内に置く。

（改正：平成21・5・17）

**第3条（目的）**

この会は、社会福祉法人もくせい福祉会を後援し、精神保健福祉に関する様々な問題について、共に考え、その解決に努力することを柱とし、障害をもつ人も持たない人も誰もが安心して暮らせる社会、そして一人一人がいきいきと個性を發揮しあえる社会をつくることを目的とする。

**第4条（事業）**

この会は前条の目的を達成するため次のことを行う。

- （1）社会福祉法人もくせい福祉会の後援
- （2）精神保健福祉に関する諸問題についての啓発
- （3）精神保健福祉に関する諸問題についての調査、研究
- （4）当事者の自立支援および地域福祉の推進
- （5）その他目的達成に必要な事業

**第5条（会員）**

この会の会員は、この会の目的と事業に賛同し、支援するため入会した個人および団体とし、会員を次のように区分する。

- （1）正会員 この会の活動に全般的に参画し支援する個人
- （2）賛助会員 この会を主に財政的に支援する個人又は団体
- 2 役員会が承認した人は正会員になることができる。（改正：平成17・5・28）
- 3 ~~もくせい会家族会員~~もくせい家族会会員およびもくせい福祉会施設利用者家族は、1家族で1正会員になることができる。（改正：平成17・5・28、平成19・5・20、平成24・5・20）

**第6条（会費）**

会員は所定の会費を納入するものとする

- （1）正会員 年間1口 3,000円を1口以上  
~~ただし、もくせい会家族会員は、1家族で年間1口 3,000円を1口以上~~  
~~ただし、役員については任意とする~~（改正：平成19・5・20、平成24・5・20）
- （2）賛助会員
  - イ 個人 年間1口 2,000円を1口以上
  - ロ 法人 年間1口 10,000円を1口以上
- 2 10月から3月に入会する場合は、正会員、賛助会員共に1口の会費を半額にできる。

（改正：平成19・5・20）

**第7条（総会）**

総会は後援会の最高決定機関であり、会長が招集し、年1回以上開催する。

- 2 総会は正会員をもって構成する。
- 3 総会は正会員の3分の1以上の出席がなくては、その議事を開き解決することができない。ただし、委任状をもってあらかじめ意思表示をした正会員は出席とみなす。  
ただし、~~もくせい会家族会員~~もくせい家族会会員およびもくせい福祉会施設利用者家族は、1家族で1正会員（1議決権）とする。（改正：平成19・5・20、平成24・5・20）
- 4 議事の決議は出席会員の過半数で決定し、可否同数の場合は議長の決するところによる。
- 5 総会は次の議事を決議する。
  - イ. 事業計画及び予算
  - ロ. 事業報告及び決算報告
  - ハ. 役員選任
  - ニ. その他重要な事項

## 第8条 (役員)

この会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
  - (2) 副会長 若干名
  - (3) 理事 若干名
  - (4) 監事 2名
- 2 役員は総会で選出する。  
ただし、年度途中での役員任免は役員会にて行える。(改正：平成 17・5・28)
- 3 会長はこの会を代表する。
- 4 役員の任期は1年とし、再任を妨げない。

## 第9条 (役員会)

この会の運営は役員をもって組織する役員会によって行う。

- 2 役員会は会長が招集する

## 第10条 (実行委員会) (改正：平成 17・5・28)

この会には年間計画に応じて、柔軟に次の実行委員会等を置くことができる。

- (1) 講演会実行委員会
  - (2) コンサート等チャリティーイベント実行委員会
  - (3) バザー・物品販売実行委員会
  - (4) 会員拡大実行委員会
- 2 実行委員は正会員の中から会長が委嘱する。
- 3 実行委員会は会長が招集する。

## 第11条 (顧問)

この会に顧問を置くことができる。

- 2 顧問は会長が役員会に諮って委嘱する。
- 3 顧問は会長の諮問に応え、かつ、この会の運営に関して意見を述べる。

## 第12条 (退会)

この会の会員は、いつでも自由に退会することができる。

- 2 正会員は正会員会費を1年度以上滞納した場合には自動的に退会となる。(改正：平成19・5・20)
- 3 賛助会員は賛助会費を2年度以上滞納した場合には自動的に退会となる。(改正：平成19・5・20)

## 第13条 (事業および会計年度)

この会の事業および会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

## 第14条 (解散)

この会は正会員の3分の2以上の同意をえなければ解散することができない。

## 付 則

この会則は平成 16 年 10 月 1 日から施行する。

平成 17 年 5 月 28 日、もくせい福祉会後援会総会にて一部改正

平成 18 年 5 月 28 日、もくせい福祉会後援会総会にて、会の正式名称を改正

平成 19 年 5 月 20 日、もくせい福祉会後援会総会にて一部改正

平成 21 年 5 月 17 日、もくせい福祉会後援会総会にて事務所の所在地を改正

**平成 24 年 5 月 20 日、もくせい福祉会後援会総会にて一部改正**

### ◆ 改正案の説明の後、以下の質疑並びに意見があった。

- (1) 正会員と賛助会員の関係がよくわからないので説明してほしい。  
→正会員には総会において議決権がある。尚、悪意を持った第三者などからの妨害を防ぐため、正会員となるには条件を設けてある。＜大森会長より説明＞
- (2) 家族会、福祉会、後援会の関係、位置付けがよくわからないので説明してほしい。  
→大森会長及び齋藤副会長から説明を行った。しかし入会后間もない方などにとっては各会の関係を短時間で理解することは難しいことから、別途家族会において勉強会などを行って対応して頂くようお願いした。
- (3) その他の意見等
  - ・家族も高齢化しており、当事者のバックアップを期待したいとの意見があった。
  - ・当日家族会に入会された方も総会に参加されたが、総会資料の予備の用意もなく、対応が十分ではなかった。

- ◆ 各会の関係についてしっかりと理解できていない会員もいたが、第3号議案「もくせい福祉会後援会 会則の改正」については出席者一同これを承認した。

## **【第4号議案】平成24年度 活動方針と計画について**

<齋藤副会長より説明>

### **4. 活動方針と計画**

「もくせい福祉会」への財政的な支援と、施設職員への支援に努めると共に、正会員による「精神保健福祉に関する諸問題についての啓発、調査、研究」に関わる活動を継続して行う。

#### **4. 1 もくせい福祉会への寄付**

「もくせい福祉会」からの要請により、20万円の寄付を行う。

その他、二つの施設（ふあくとりーもくせい、ほっとラウンジ）にて必要があれば弾力的に資金援助する。

#### **4. 2 会則第3条（目的）と第4条（事業）に則った活動**

後援会会則の目的と事業に沿う活動について取り組む。

##### **（1）研修会、講演会**

もくせい福祉会、もくせい家族会と連携し、研修会、講演会を共催する。

##### **（2）事業化研究**

新たな事業化について調査研究する。

##### **（3）障害者雇用に関する調査**

公的な情報、および企業の取り組み状況など、信頼できる情報発信源の把握と、当事者の視点から有用な情報の把握に努める。

### **1. 3 行事について**

#### **（1）施設近隣の自治会との交流**

日程は未定ですが、「ふあくとりーもくせい」が所在するさいたま市中央区大戸一丁目の行事「お楽しみ会」に継続して参加し、交流と親睦に努める。

#### **（2）もくせい会祭り（バーベキュー大会）**

別途日程を調整のうえ、もくせい会グループの共催にて、さぎ山記念公園キャンプ場にてバーベキュー大会を予定。賛助会員の皆さんにもご案内する。

#### **（3）リクリエーション**

もくせい福祉会施設利用者と職員が無理なく参加できる行事を企画する。

- ◆ 以上、第4号議案について、出席者一同これを承認した。

## **【第5号議案】平成23年度 役員について**

### **5. 1 役員（案）（あいうえお順、敬称略、★印は一般市民の役員）**

会 長 … 大森 好友★  
副会長 … 齋藤 正男  
理 事 … 宇都宮 寿武★、小笠原 明、金沢 甫、  
古坂 秀之★、福地 明生★、松浦 久★  
会 計 … 鴨田 久美子★  
監 事 … 油井 良雄、越塚 寿人  
顧 問 … 小辻 孝徳★

- ◆ 以上、第5号議案について、出席者一同これを承認した。

**【第 6 号議案】平成 24 年度予算について****6. 1 予算(案)** (齋藤副会長より説明)**■ 平成 24 年度 もくせい福祉会後援会予算書(案)**

自 平成 24 年 4 月 1 日

至 平成 25 年 3 月 31 日

(単位 円)

## 収入の部

科 目	前年度 予算額	今年度 予算額	比較増減	備 考
正会員費	390,000	180,000	△ 210,000	140 ⇒ 60 名
賛助会員費	750,000	800,000	50,000	199 名(618,000 円) ⇒ 290 名(800,000 円)(法人会員を含む)
機関紙購読料	10,000	25,000	15,000	10 ⇒ 50 名(25,000 円)
チャリティー収益	100,000	30,000	△ 70,000	収益目標
雑収入	50,000	50,000	0	寄付金、利息等
繰越金	1,047,081	918,361	△ 128,720	前年度繰越金
計	2,347,081	2,003,361	△ 343,720	

## 支出の部

科 目	前年度 予算額	今年度 予算額	比較増減	備 考
機関紙購読料	0	200,000	200,000	400 名分(ほっとラウンジに委託) 1 名年間 500 円
会議費	30,000	30,000	0	役員会お茶菓子
通信費	30,000	60,000	30,000	切手、はがき、郵送料等
事務費	10,000	10,000	0	領収書、プリンタインク代等
正会員活動費	150,000	30,000	△ 120,000	研修会費用
行事費	50,000	30,000	△ 20,000	バーベキュー補助等
雑費	30,000	40,000	10,000	振込手数料等
寄附金支出(1)	550,000	200,000	△ 350,000	もくせい福祉会へ
寄附金支出(2)	0	0	0	施設へ(必要時には予備費から運用)
積立用寄附金	500,000	1,000,000	500,000	後援会内部積立金
予備費	997,081	403,361	△ 593,720	次年度繰越金等
		<del>603,361</del>	<del>△ 393,720</del>	
計	2,347,081	2,003,361	△ 343,720	

- ◆ 以上、第 6 号議案について、出席者一同これを承認した。(予備費について、後日誤り訂正した。)
- ◆ 以上をもって、宇都宮議長は議事終了を宣言し、大森会長は総会の閉会を宣言した。

以上、この議事録は正確であることを証します。

平成 24 年 6 月 2 日

議 長 宇都宮 寿武

(印)

議事録署名人 古坂 秀之

(印)

議事録署名人 福地 明生

(印)